第Ⅰ期・Ⅱ期一般廃棄物最終処分場維持管理記録票

令和8年10月

設置主体名	美幌町	汚水処理方式		生物処理(回転円板法)	
施設名	美幌町廃棄物処理場	汚水処理能力		25 ㎥/日	
埋立地面積	42,900 ㎡	汚水調整池容量		1,200 ㎥	
埋立地容量	391,955 ㎥	目標水質	BOD	30 mg/ℓ	
技術管理者名	金澤 亮		SS	60 mg/ℓ	

埋め立てた廃棄物の種類及び数量

一般廃棄物（可燃・不燃混合）		0 t	0 ㎥
あわせ産廃	ばいじん（下水汚泥焼却）	0 t	0 ㎥
	汚泥（下水汚泥、無機汚泥）	0 t	0 ㎥

第Ⅰ期・Ⅱ期埋立処分場残余容量（令和７年度末）

218 ㎥

堰堤、遮水工、調整池、集水配管等の防凍、侵入防止柵、立札及び浸出液処理設備点検状況

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	
○		○	○	○	○	○	○		○	○	○		○	○	

点検結果　○：異常なし　×：異常あり　●：改修済

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等

地下水及び放流水の水質測定結果

（単位 ／ ＰＨ：－　大腸菌数：CFU/ml
ダイオキシン類：pg-TEQ/L　その他の項目：mg/L）

分析項目	放流水	地下水Ａ	地下水Ｂ	分析項目	放流水	地下水Ａ	地下水Ｂ
水素指数（ＰＨ）	8.1			シアン化合物			
生物化学的酸素要求量（ＢＯＤ）	2.5			全シアン			
浮遊物質（ＳＳ）	2.5			ポリ塩化ビフェニル（PCB)			
大腸菌数	0			トリクロロエチレン			
n-ヘキサン抽出物質（鉱油類）				テトラクロロエチレン			
n-ヘキサン抽出物質（動植物油脂類）				ジクロロメタン			
フェノール類				四塩化炭素			
銅				1,2-ジクロロエタン			
亜鉛				1,1-ジクロロエチレン			
溶解性鉄				シス-1,2-ジクロロエチレン			
溶解性マンガン				1,2-ジクロロエチレン			
クロム				1,1,1-トリクロロエタン			
ホウ素及びその化合物				1,1,2-トリクロロエタン			
フッ素及びその化合物				1,3-ジクロロプロペン			
ｱﾝﾓﾆｳﾑ化合物、亜硝酸及び硝酸化合物				チウラム			
窒素	7.3			シマジン			
隣	0.07			チオベンカルブ			
アルキル水銀化合物				ベンゼン			
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物				セレン及びその化合物			
総水銀				1,4-ジオキサン			
カドミウム及びその化合物				クロロエチレン			
鉛及びその化合物				ダイオキシン類			
有機燐化合物				塩素イオン			
六価クロム化合物				電気伝導率		16.9	262
砒素及びその化合物							

備考１）放流水の水質測定結果において、複数回実施している項目は月間平均値を記載。

備考２）地下水Ａは第Ⅱ期埋立地Ｂルート側、地下水Ｂは第Ⅰ期埋立地側の設置井戸より採水。　採水日　令和8年10月30日

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等

第Ⅲ期一般廃棄物最終処分場維持管理記録票

令和8年10月

設置主体名	美幌町	汚水処理方式		生物処理(接触曝気法)	
施設名	美幌町廃棄物処理場	汚水処理能力		30 ㎥/日	
埋立地面積	16,240 ㎡	汚水調整槽容量		2,877.4 ㎥	
埋立地容量	97,000 ㎥	目標水質	BOD	20 mg/ℓ	
技術管理者名	金澤 亮		SS	30 mg/ℓ	

埋め立てた廃棄物の種類及び数量			
一般廃棄物（可燃・不燃混合）		602 t	266 ㎥
あわせ産廃	ばいじん（下水汚泥焼却）	0 t	0 ㎥
	汚泥（下水汚泥、無機汚泥）	5 t	2 ㎥

第Ⅲ期埋立処分場残余容量（令和７年度末）	2,900 ㎥

堰堤、遮水工、調整池、集水配管等の防凍、侵入防止柵、立札及び浸出液処理設備点検状況

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	
○		○	○	○	○	○	○		○	○	○		○	○	

点検結果　○：異常なし　×：異常あり　●：改修済

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等

10/7 放流再開

地下水及び放流水の水質測定結果

（単位 ／ ＰＨ：－　大腸菌数：CFU/ml
ダイオキシン類：pg-TEQ/L　その他の項目：mg/L）

分析項目	放流水	地下水Ａ	地下水Ｂ	分析項目	放流水	地下水Ａ	地下水Ｂ
水素指数（ＰＨ）	8.4			シアン化合物			
生物化学的酸素要求量（ＢＯＤ）	4.1			全シアン			
浮遊物質（ＳＳ）	1.0			ポリ塩化ビフェニル（PCB)			
大腸菌数				トリクロロエチレン			
n-ヘキサン抽出物質（鉱油類）				テトラクロロエチレン			
n-ヘキサン抽出物質（動植物油脂類）				ジクロロメタン			
フェノール類				四塩化炭素			
銅				1,2-ジクロロエタン			
亜鉛				1,1-ジクロロエチレン			
溶解性鉄				シス-1,2-ジクロロエチレン			
溶解性マンガン				1,2-ジクロロエチレン			
クロム				1,1,1-トリクロロエタン			
ホウ素及びその化合物				1,1,2-トリクロロエタン			
フッ素及びその化合物				1,3-ジクロロプロペン			
ｱﾝﾓﾆｳﾑ化合物、亜硝酸及び硝酸化合物				チウラム			
窒素	9			シマジン			
隣	0.20			チオベンカルブ			
アルキル水銀化合物				ベンゼン			
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物				セレン及びその化合物			
総水銀				1,4-ジオキサン			
カドミウム及びその化合物				クロロエチレン			
鉛及びその化合物				ダイオキシン類			
有機燐化合物				塩素イオン			
六価クロム化合物				電気伝導率		12.4	27.0
砒素及びその化合物							

備考１）放流水の水質測定結果において、複数回実施している項目は月間平均値を記載。

備考２）地下水Ａは第Ⅲ期埋立地上流側、地下水Ｂは第Ⅲ期埋立地下流側の設置井戸より採水。　採水日　令和8年10月30日

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等